

飛燕
MAIDOLL
Presented by Fei

R a k u e n
楽園
B r i l l i a n t C l u b
**ブリリアント
クラブ**

R-18
Adult Only



飛燕
MAIDOLL
Presented by Fei

R a k u e n

樂園

B r i l l i a n t C l u b

ブリリアント
クラブ

R-18
Adult Only



Rakuen

樂園

Brilliant Club

ブリリアント

クラブ





Rakuen
楽園
Brilliant Club
**ブリリアント
クラブ**

膨大な負債を抱え
手の打ちようがない状況下

私達は
テーマパーク隣の
ラブホテルと協力し
秘密のナイトクラブを
設立した

ここは権力者を
特別に持てなし
彼らを精一杯
楽しませるためにある

私もキャストの
一人となつて

今夜も
また指名された

キャストは
肌の露出の多い服装で
イヤらしい身体を露わにし

様々な方法で
ゲスト達を満足させる

いすずお姉ちゃん
の胸
また大きくなった
みたいだね

ギョ

ギョ

ギョム

ぴちや

父さんが30万も出して
今夜いすず姉ちゃんを
買ったんだ

今晚は
思いっきり出
していいよぜ

口の中
やわらかくて気持
ちいい…んっ…

二人は役人の子で
私が気に入ったらしく
よく私の身体に
大金を払っていく…

彼らは大切な
ゲストなんだから
何としても
満足してもらわなければ…



それで2人のペニスは今
巨大で敏感になって
きている…

私はさっき彼らに
魔法媚薬入りのミ
ルクを飲ませた…

うわあ！

ズ
ズ
ズ

いすずお姉ちゃんの
フェラすげえよ！

ギョ

ギョ

ズ
ズ
ズ
ズ
ズ

この数ヶ月
何人もご奉仕したから…

上手になった
みたいね…

気持ちいい……！

ズ
ズ
ズ

ギョ

ギョ

ギョ



イクっ！

パイスリも
最高だぜ！

ギョ
ギョ

ギョ
ギョ

ギョ
ギョ

イクっ！

身体についた精液で…
私も興奮していく…

魔法の薬の効果で
ゲストは大量の精液
を出すようになる…

二本の巨根からの…
濃厚で強烈なおい…

それに魔法薬の効果で
私もセックスしたくなって
きたみたい…

入れて…ください…

それとも私の本性は
淫乱なのかしら…?

まじ…
まじ…まじ…



いすずお姉ちゃんに
そう言われなくても
入れよう思ってたところだよ

あああんっ！

このチンポ太おい！

おっ！
ペニスがマンコに
吸いこまれてくせー

気持ちいい！

このお姉さん！

このデカ尻
最高だよ！

ジュポジュポ

ジュポ

いせらこへ
エエエエエー！

ああ…ダメえ…

ジュ

ジュ

ジュ

イッちやうー！

ジュジュ

ジュ

4

ジュ

ジュ

ペニスが締め
付けられている！





そんなに
激しくしないで……！
またイツちやうよお……！

こんな刺激じゃ……
ダメになっちゃうよ……！

ジュポ

ジュポ

ジュプ

ダメだよ！
さっきから待ちき
れなかったんだ！

あんっああっ……

もっといすずお姉ちゃんを
突きあげたいんだ！

ズグ

ズグ

ズグ

ズグ

ズグ

ギユ
ギユ



んふんんん！

ズン

ズン
ズン

いすずお姉ちゃんの子宮を精子でいっぱいにしてあげるよ！



ズン
ズン

ズン

中が…二人分の精子で熱い…！

待って…
何をやる気なの…？

「ニジ」でも
楽しませてよー！

「ニジ」

やだ…
あああ！

イタツ！
後ろはキツイよ…！

「ニジ」

男二人女一人なら
決まってるでしょ…

うおっ！この尻が
ペニスを挟む感じ
たまらないぜ！

僕も…
またいすずお姉ちゃん
の中でイキたい！

ああっ！イタい！

魔法薬の効果で…
ペニスがだんだん
硬くなつてく…

こんな太いペニス…
おしりに入るなんて
思わなかったわ！

ズグ

ズグ

ズグ

ズグ

ズグ

ズグ

ギョ

ギョ

ギョ

ジュポ

ジュポ

お願いします…
少し優しく…あっ！

身体が
裂けちゃう！

でもおしりは
キツく挟んでくるぜ
気持ちいい！

ギョ

ズグ

ギョ

ギョ

ズグ

ズグ

ズグ

ズグ

ズグ

ズグ

そこは性器
じゃないのに…

でもお尻…
おまんこがもっと
敏感になってくる！

んはあー

ズグ

ズグ

ズグ

ダメエ!

イクラう!

2本のオチンポ
でイツちゃう!

ギョ

ブッ
ブッ

おしりの穴で
イカされるなんて!

あたしもう…
変態女よね…



Rakuen

楽園

Brilliant Club

ブリリアント
クラブ

あとがき

皆様、この作品を応援していただき
ありがとうございます。

私の画風でいすずを描くと、
なんだか少し不思議な感じがしますね。
特に頭にある二本のアホ毛なんて、
私の普段の画風では全然描いていないものです。

小さいころ貧しかったせいか、
テーマパークに行ったことがなかった関係で、
大人になってからもアトラクションは大の苦手です。

だからそこでみんなが楽しんでいるのを見ても、
いつも変だなあと思ってます。

初めてフリーフォールに乗った後なんて、
二晩連続で悪夢にうなされましたよ。

テーマパークの中から景色見るのはいいんですけどね、
でも景色見てもすぐまたあの細長くて狭い列に並ばされるし、
それに順番待ちが長いと体が耐えられなくて…。

さて、次の作品は、
また長らく描いているテーマに戻って話を進めようと思っています。
どうやって最高のエンディングに描きあげるかも考えながらですね。

でも同時に、まだ描きたい内容もたくさんあって、
作品を終わらせたくないって気持ちもやっぱりあるんですが、
まあそれでも色々とバランスも考えなくてはというところです。

このあとがきを書いているのはクリスマス前なんですが、
私の予定してるイベントは、なんと家で連載を描くことです(泣)

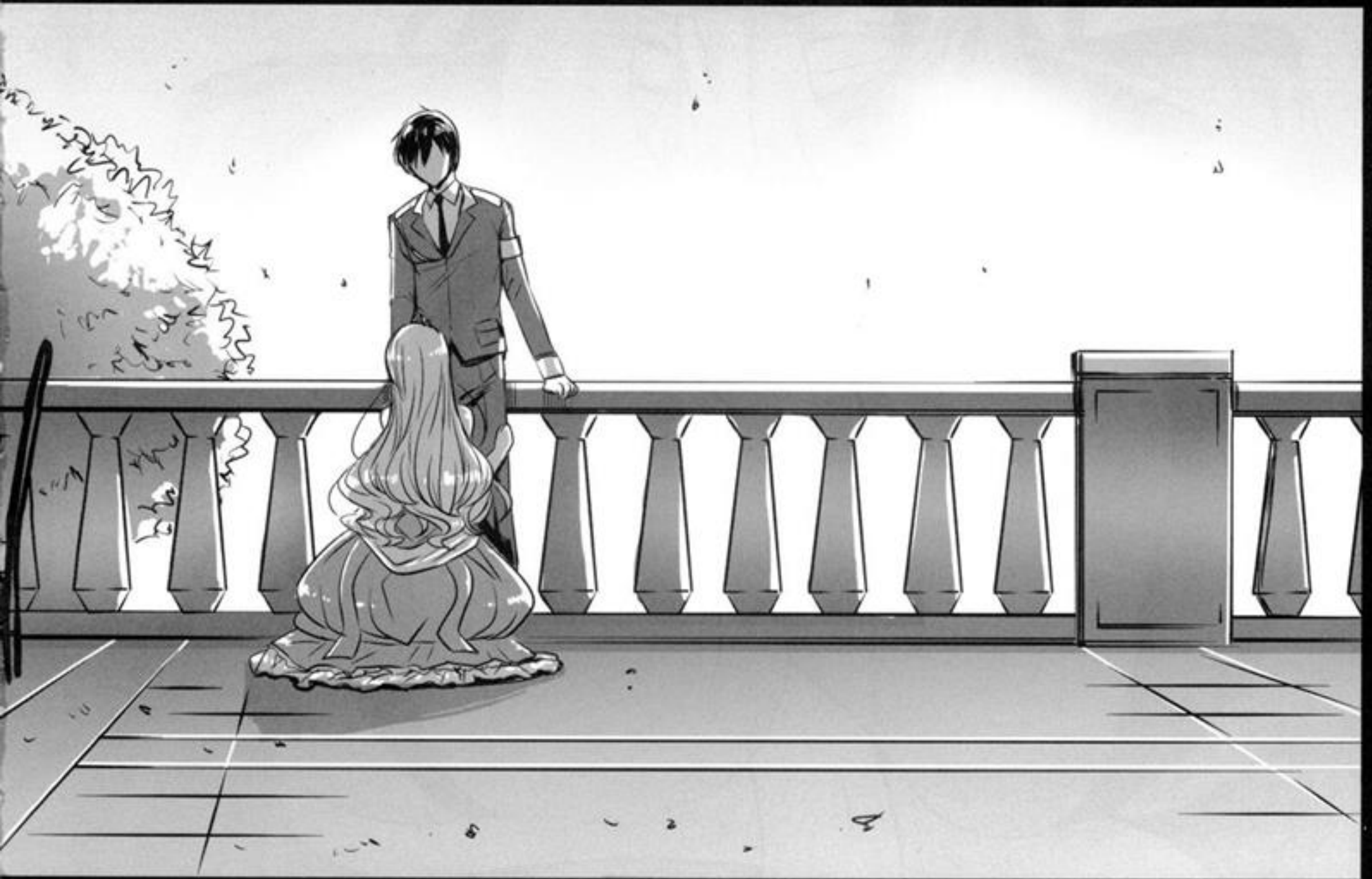
ではこれで、また来年。
もう一度改めて皆様のご支持に感謝いたします。

飛燕
2014年12月23日



2014









楽園ブリリアントクラブ

著者 飛燕

協力 佐藤 うさちゃん

メイド Yasuko HEI

発行者 飛燕

発行元 サークル「MAIDOLL」

HP <http://maidoll.ms>

連絡先 maidoll_fei@yahoo.co.jp

印刷 緑陽社

2014年12月30日初版第1刷発行

内容の無断複写・複製・転載などを禁止

